

笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広報

ならは

2023 JAN. 第636号

1

●表紙PHOTO:天神岬 ウィンターイルミネーション

特集

年男・年女 —わたしの目標—

ふるさと福島檜葉会が発足! ~東京から檜葉町とつながる~
ツール・ド・ならは開催! ~檜葉を自転車で駆ける~



年男・年女



また、卯年生まれの方は、もの静かて行儀がよく、上品で繊細、周りの意見を上手く調停する聞き上手な人が多いとも言われています。

そんな卯年生まれの小学5年生14人に将来の夢や今年の抱負を書いてもらいました!

明けましておめでとうございます。今年「卯」が主役の年です。卯年は、兎が跳ね上がる特徴があることから、景気が上向いたり回復したりすると言われています。



— わたしの目標 —





榎葉町長
松本 幸英



あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、令和5年の新春を健やかに迎えのことと拝察いたします。

今年の干支はうさぎ(卯)。漢字で「兎」とも表しますが、十二支で言えば「癸卯」にあたります。一説には、寒気が緩み萌芽を促す、とても縁起がよい年まわりだそうです。

さて、今年も町の大きなテーマのひとつを「人」としております。笑ふるタウンやスカイアリーナの賑わう光景が定着する一方、居住率は頭打ちと言われますが、本格的に動き出した人々の交流から生まれる活力・生きがい・つながりによって、榎葉のファンを増やす取り組みを継続してまいります。昨年は、首都圏にお住まいで榎葉町にゆかりのある方々で組織する「ふるさと

福島榎葉会」を発足させ、約80名に会員登録いただきました。会員と榎葉とのつながりの輪が、大きな相乗効果を生み出すことを期待しています。

振り返れば、コロナ禍の鎮まる気配のない中、突如響いた外国の砲声による物価高が追い打ちをかけ、震災後最悪の情勢下にあると言っても過言ではない日々が続いています。しかし、「善きことを思い、善きことを行えば 人生は好転する」の言葉であれば、きつと今まで培ってきた実力が春の兆しとともに開花するはずです。各人が思い描く素晴らしい一年にしたいものです。

本年も共に町づくりのために果敢に歩み続けられている町民のみなさまにとりまして、幸多からん一年となりますようご祈念申し上げます。

HAPPY NEW YEAR 新年のごあいさつ



榎葉町議会議長
青木 基

輝かしい新年を迎えお慶びを申し上げます。

さて早いもので東日本大震災、原発事故から間もなく12年を迎えます。振り返りますと、日々の平穏な暮らしを突然奪われ、4年半の長期に及ぶ全町避難は困難を極め、すべての町民が言わば人生最大の危機に直面し、今、まさにこれを克服し今日があるものと考えております。

避難指示解除から8年目となり、町内を見渡しますと、開業以来250万人の来客と活況を呈する「ここなら笑店街」を中心とする賑わいなど、ほぼ生活の基盤は整いつつあります。このような中、さらなる復興に向けて地域コミュニティの再生への課題を解決すべく、昨年、新たに開校しました榎葉小学校には「地域学校協働センター」が

活動を開始し、地域と学校の新しい連携が始まり成果を上げております。

また、身近な疾病となった新型コロナウイルス感染症は、医療負担の増大など課題もありますが、5度のワクチン接種により重症化リスクも著しく低減しております。しかし、今冬、インフルエンザとの同時流行も懸念されますので日々健康第一に過ごされますようお願いいたします。

結びに、町議会としましては町民の附託と信頼に応えるべく「町民主役」の大原則により、皆様の声を町政に反映させるため、当面する様々な課題を国、県、関係団体に力強く発信してまいります。本年が素晴らしい一年でありますことを念じ、町民皆様のご多幸を願いながら新年のご挨拶といたします。

榎葉町のクレジットカード発行のため連携協定を締結

11月24日、榎葉町はナッジ株式会社と「Fintech(フィンテック)」を通じた地方創生の推進に関する協定を締結しました。ナッジ株式会社との連携により、榎葉町クレジットカードを利用することで、利用者が町を支援できる仕組みを導入予定です。クレジットカード発行については、町ホームページ等でお知らせします。



妖怪づくりワークショップが開催

11月26日、障がいをもつ榎葉町出身の増子玄太さんと芸術作品をつくるワークショップがみんなの交流館 ならはCANVASで開催されました。これは、一人一人が障がいも一つの個性や特性としてとらえることができる社会を目指し企画されました。増子さんは第8回ARTTOYOU!東北障がい者芸術公募展で企業賞を受賞するなど、芸術アーティストとして活動しています。当日は約20名の参加者が「心の中にある妖怪」をテーマに思い思いの作品を制作しました。



太陽光発電設備設置の手続を条例化

町は、太陽光発電設備の設置に関して、事業者による適正な設置や管理を促すとともに、自然環境、景観等の保全や災害の防止を図ることを目的に条例を制定しました。町の美しい原風景や地域の結びつきを次世代に引き継ぐためには、行政・町民・地権者・事業者がそれぞれに責任を持つことが必要です。みんなで町の景観を守っていきましょう。



『ゴミ』から『資源』へ

11月26日、家庭で使わなくなった小型家電等を回収する「資源回収大作戦」を実施しました。当日は、パソコンやデジタルカメラのほか、古着、バッグ、消火器などが持ち込まれました。集められたものは、リサイクルされて新たな商品に生まれ変わったり、必要とされる方の手に渡りリユースされます。今後町では資源回収を随時開催していきます。



いわきFCが優勝報告

11月30日、プロサッカーチーム「いわきFC」の選手らがJ3リーグ優勝及びJ2リーグ昇格の報告のため、役場へ来町されました。当日は、いわきスポーツクラブの大倉代表や村主監督、山下主将ら約40人が訪問し、選手全員のサインが入ったサッカーボールが町に贈呈されました。

町長は「Jヴィレッジで開催された試合では『負けなし』だった。皆さんの戦いぶりに大変感動しました」と言葉をかけられました。



県道広野小高線が開通

12月3日、一般県道広野小高線(通称…浜街道)の開通式典が行われました。これにより、町内ではJヴィレッジから東京電力福島第二原子力発電所付近まで通行が可能となりました。

将来は広野町から南相馬市まで縦断する道路になることが予定されており、有事の際の交通を確保する役割や観光・交流人口の拡大が期待されています。



クリスマスのリースの寄贈を受けました

12月1日、クリスマスリースの寄贈を受けました。これは、神奈川県鎌倉市で活動している「未来・連福プロジェクト」からの寄附金を用いて作成されたものです。

いただいたリースは役場庁舎の各窓口に飾らせていただきました。



道の駅ならはの駐車場が拡大

工事を行っていた道の駅ならはの駐車場ですが、11月下旬に完了し、温泉保養施設前にも車を駐車することが可能となりました。

以前からあった物産館前駐車場とつながり、駐車スペースが大幅に拡大されましたので、道の駅ならはにお越しの際はこちらの駐車場もお使いください。



図書室 だより

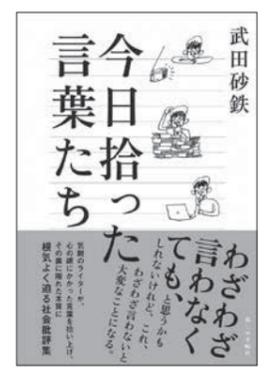


開室時間：午前9時～午後5時
休室日：新年は、1月4日(水)まで休室します。
1月9日(月)・祝、16日(月)、23日(月)、30日(月)、2月6日(月)

【おすすめの図書】

『今日拾った言葉たち』

武田砂鉄／著(暮しの手帖社)
本書は、2016年から雑誌『暮しの手帖』(暮しの手帖社)に連載されている、武田砂鉄さんの「今日拾った言葉たち」をまとめた作品です。著者が、各種メディアをはじめ、街中の声に耳をそばだてて、拾い上げた言葉たちを深く考



『今日拾った言葉たち』
武田砂鉄／著(暮しの手帖社)

察していきます。政治家や学者、作家、90歳の主婦、書店員、被災者、学生、5歳児など、様々な人たちの言葉の裏に隠れた、社会の本質に迫ろうとする批評集です。ひとつの言葉は、時に、世の中を見る視界をとんでもなく広げてくれる。年の始めの1冊にぜひ一読!

『ぼくとお山と羊のセーター』

飯野和好／作(偕成社)
周りにたった三軒の家しかない山の中で育った作者が、子どもだったころのお話です。家族は畑を耕し、牛や鶏を飼い、自給自足の生活をおくっていて、子どもたちもそれぞれを手伝っていました。この本は、育てている羊の毛糸で、セーターを編んでもらえることになった「ぼく」の大きな喜びと、セーターを待ちわびる姿が、春夏秋冬冬くりかえされる山の暮らしをとおして生き生きと描かれています。作者は、『ねぎぼうずのあさたろう』シリーズの飯野和好さん。



『ぼくとお山と羊のセーター』
飯野和好／作(偕成社)

新着図書

【一般図書】

- 『探検!東京国立博物館』
藤森照信・山口昇／著(淡交社)
- 『ウクライナの未来プーチンの運命』
(講談社+α新書)
クーリエ・ジャポン／編(講談社)
- 『瓢箪から人生』 夏井いつき／著(小学館)
- 『英雄』 真保裕一／著(朝日新聞出版)
- 『夜の道標』 芦沢央／著(中央公論新社)
- 『老いの玉手箱』 樋口恵子／著(中央公論新社)
- 『自由対談』 中村文則／著(河出書房新社)

【児童図書】

- 『中村哲物語』 松島恵利子／著(汐文社)
- 『はっけん!イモリ』
林光武／編著、関慎太郎／写真(緑書房)
- 『お山のライチョウ』
戸塚岳／写真・文、小宮輝之／監修(偕成社)
- 『だいじょうぶくん』
魚住直子／作、朝倉世界一／絵(ポプラ社)
- 『ゆきのげきじょう』 荒井良二／作・絵(小学館)
- 『コールテンくんのポケット』
ドン・フリーマン／作・絵(好学社)
- 『トレトレトレ』 うえだしげこ／作・絵(大日本図書)

【お問い合わせ先】 檜葉町図書室(檜葉町コミュニティセンター3階) ☎0240-25-4730(月曜・祝日休館)

おうちでならいざっふ

開いた口は閉じましょう。

皆さんにとって、令和4年はどのような一年でしたか？多くの方は「新型コロナウイルス感染症に関連した何か」を思い浮かべているのではないのでしょうか。

コロナワクチンといった言葉や、マスク姿の人々が目に浮かんでいるかもしれません。

ところで、皆さんのマスクの下～口元～はどうなっていますか？もしかしたら、お口が開いたままになっている方がいるかもしれません。

お口を開けたままの状態であるということは、口呼吸をしているということです。本来、ヒトの口は常に閉じた状態であるのが普通で、鼻呼吸が自然な呼吸方法です。



鼻呼吸と口呼吸の違いは？

私たちヒトは哺乳類なので、鼻で呼吸するのが本来の姿です。

○		鼻呼吸	<ul style="list-style-type: none"> ホコリや細菌、ウイルスといった異物を捕獲して除去する。 温められて加湿された空気が体内へ入る。
×		口呼吸	<ul style="list-style-type: none"> 異物はほとんど除去されずに体内へ入ってしまう。 冷たい空気が加湿されずに体内へ入る。

また、口呼吸によって口腔内が乾燥してしまうと、唇がカサカサに荒れてしまうと言われています。

鼻には加湿・空気清浄・加温という、とても大切な機能が備わっています。生まれながらに備わっている素晴らしい機能を使わないのは、モッタイナイ話だと思いませんか。

口呼吸が当たり前になると…



マスクを着用すると呼吸がしにくくなるために口呼吸になりやすいのは事実です。そのため、つい楽な口呼吸になってしまうのは仕方が無いことなのかもしれませんが、口呼吸が習慣化すると様々な弊害が出てしまいます。

口呼吸が当たり前になってしまうと、唇が常に開き気味になってしまいます。口元が半開きになった姿を周りの人たちが見ると、どう思うでしょうか。集中力が欠けているように見られたり、やる気が無い・だらしないといった印象を持たれてしまうかもしれません。

また、口元を動かすための筋力が低下して、お口全体の機能(噛む・飲み込む)が衰えてしまいます。更には、口呼吸の人には片噛み(左右どちらかの側で噛むこと)の人が多い傾向があります。片噛みが続くと、顔が歪んだり鼻筋が曲がってしまうこともあります。

口呼吸と決別するには？

口呼吸の習慣が身に付いてしまった方の場合、しっかりと鼻呼吸するための一番の秘訣は、「鼻呼吸を意識する」ことなのです。また、舌をべったりと上顎につけて呼吸することによって、強制的に口呼吸できない状況を作り出すというのもおススメの方法です。

残念ながら、「〇〇すればすぐに口呼吸を解消できる」という、画期的な方法はありません。日々の行動・意識の積み重ねが、5年後・10年後の皆さんを守ってくれます！

坂本保健師

滝沢保健師

幼年消防クラブ防火パレード

秋の火災予防運動の啓発活動として、こども園からならはCANvasまで防火パレードを行いました。5歳児が幼年消防クラブの法被を着て音楽に合わせて拍子木を打ちながら、地域みなさんに火の用心を呼びかけました。

また、パレード終了後には檜葉町消防団第8分団の皆さんによる防災の紙芝居をみるなど、園児たちが防災について学んだ貴重な1日となりました。



秋の遠足 in わんぱくパーク

保育部では富岡町にあるわんぱくパークへ秋の遠足に行ってきました。普段通っているこども園とは違う大型の遊具や遊び場に、園児たちも大はしゃぎ。保護者やお友達と楽しい時間を過ごしてきました。



さつまいも掘り

幼稚部の園児たちがさつまいもの収穫をしました。6月に苗植えをしてから5か月。待ちに待ったさつまいもの収穫です。園児たちは、長靴に軍手、手にはスコップと準備を整えて芋ほり開始。少しずつ周りの土を掘っていくと、さつまいもの姿が見えてきます。さらに掘っていくと「とれたよ。さつまいもがとれたよ。」うれしそうな園児たちの声が畑のあちらこちらから聞こえました。立派に育ったさつまいもを収穫した園児たちは大満足でした。

収穫したさつまいもは、園の給食で使用したり、自宅に持ち帰りました。



生活発表会!!

12月3日に生活発表会を行いました。

それぞれのクラスが練習を重ねてきた歌やダンス、劇などを発表しました。当日、園児たちは少し緊張している様子でしたが、観覧席にお家の人を見つけるとちょっぴり笑顔に。本番では練習より大きな声で歌ったり、かわいらしいダンスや立派な演奏でき、園児たちの成長を感じる生活発表会でした。



あおぞらこども園 ☎0240-26-0808

あおぞらこども園Instagram <https://www.instagram.com/naraha.kodomoen/>



イベント結果報告 おめでとうございます

第2回子ども交流野球大会(12月3日(土)、4日(日)開催)

優勝:相馬学童野球クラブ 準優勝:ふくしまBS

第3位:南相馬野球スポーツ少年団



檜葉町集団対抗ソフトバレーボール大会(12月10日(土)開催)

優勝:第4集団B (大谷・上小埜)
準優勝:第2集団



2・3月のイベント予定

スノースクール

[開催日]2月4日(土) [対象者]小学生~一般(小学生まで保護者同伴)
[会場]猪苗代スキー場 [参加費]小・中学生:¥2,000 一般:¥3,000
[申込期間]令和4年12月19日(月)~令和5年1月20日(金)



第3回ゆずの里中学生駅伝大会

[開催日]2月19日(日)雨天決行 [会場]檜葉町総合グラウンド [参加費]1名:¥700
[申込期間]令和4年12月19日(月)~令和5年1月27日(金)



軽登山・ウォーキング教室

[開催日]2月25日(土) [行先]茨城県水戸市・偕楽園 [参加費]¥3,000
[申込期間]1月30日(月)~2月10日(金)



第1回NSC地域交流ゴルフ大会

[開催日]3月5日(日) [参加費]会員:¥2,000 非会員:¥3,500(プレー費別途負担)
[会場]サラブレッドカントリークラブ [申込期間]1月30日(月)~2月24日(金)



※延期となっていた「協会長杯ソフトバレーボール大会」は3月19日(日)ならばスカイアリーナで開催します。詳細はスポーツ協会までお問い合わせください。

第34回市町村対抗福島県縦断駅伝大会結果報告

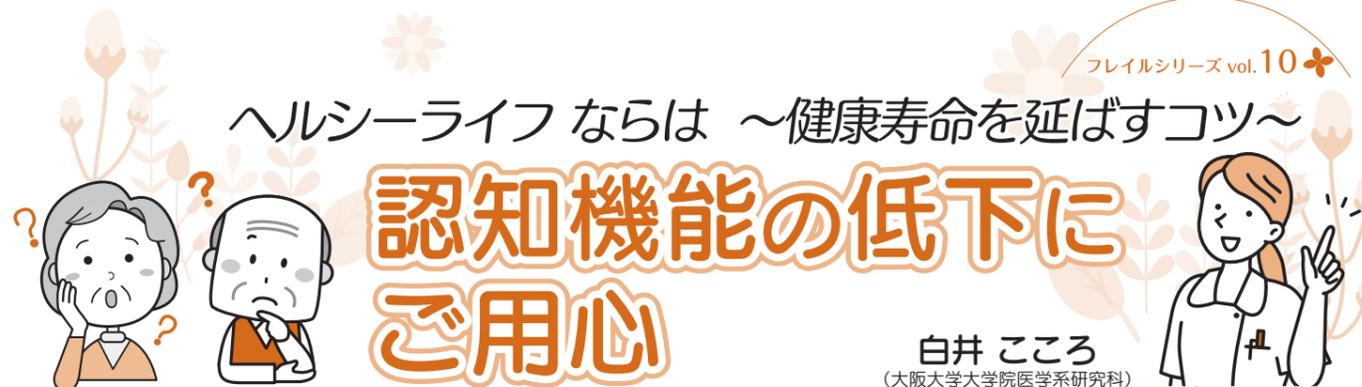
●総合33位 ●町の部14位
昨年度より順位が1つ上がりました!選手の皆さんお疲れ様でした!

20年連続出場記録達成!

毎年、市町村対抗福島県縦断駅伝選手団を牽引していただいている松本孝夫さんが、20年連続出場の偉業を達成いたしました。この偉業に敬意を表し、檜葉町組織委員会会長である松本町長より感謝状と記念品が贈られました。20年連続出場おめでとうございます。



お問い合わせ・お申込み先 (一社)檜葉町スポーツ協会(ならばスカイアリーナ内)
☎0240-26-0076 FAX0240-23-6047 E-mail:sports-n@helen.ocn.ne.jp



白井 ころろ (大阪大学大学院医学系研究科)

認知症とは、特定の脳や身体の病気によって、記憶力や判断力などの認知機能が低下し、日常生活に支障をきたすようになった状態のことを指します。日本では現在、85歳以上のおよそ2人に1人が認知症、もしくはその予備群であると言われています。

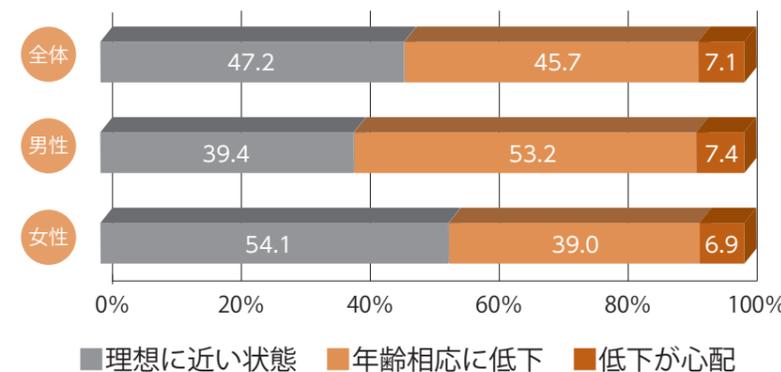
認知症の原因になる疾患には様々なものがあります。例えば、世界でも最も多く、日本でも近年増加傾向にあるのは、アルツハイマー型の認知症です。また、脳梗塞や脳出血などの脳血管障害による血管性認知症は、日本人に多い認知症のタイプです。

昨年9月の総合健診で実施した認知機能検査の結果では、認知機能の低下がやや心配な方が、全体の7.1%程度おられました。全国的にみると、100人検査すると10人くらいは心配なおられるのが一般的な状況です(10%程度)。

健診会場に足を運んでくださった方は、来られなかった方に較べるとお元気な方が多い可能性はありますが、100人中7人くらいの方が、認知機能の検査結果がやや心配な状況でした。



認知機能検査の結果(2022年)



認知症のタイプに関わらず、認知症の予防に良いとされる生活習慣がいくつかあります。

まだまだ間に合いますので、是非日常生活の中に取り入れて、認知症予防に取り組んでみてください。例えば、ウォーキングやダンスなどの有酸素運動を行うことは、認知症予防に良いとされています。できれば、1日30分以上のウォーキングを週2回以上、行うことがおすすめです。ご夫婦やお友達と一緒に、少し大股で散歩に出かけてみてください。

他にも、良い人間関係を維持すること、地域活動などに積極的に関わって役割を持つことなどは、認知症予防に良いとされています。友人や知人と一緒に趣味を持ったり、地域のボランティア活動などに関わることは、特におすすめです。

趣味の中でも、料理や旅行などの様に、計画力や思考力など、複数の機能を同時に使う活動は、認知症予防の効果が高いそうです。



来月号では、食生活を通じた認知症予防に焦点をあてたお話ですので、お楽しみに!

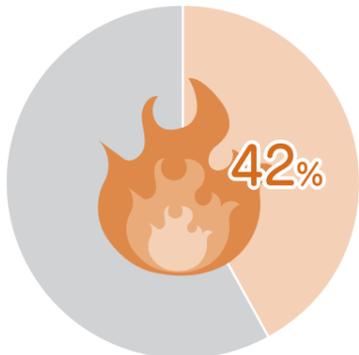
未来守る人ジャー

～生ごみが出たら、リサイクルしよう～



作戦19 「お得な補助金を使って、生ごみリサイクルるん大作戦!!!」

家庭から出る燃えるごみの4割は「生ごみ」!



出典: 令和元年度福島市組成分析調査

町では、生ごみリサイクルに積極的な家庭へ補助金を出しています!

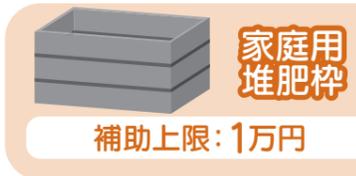
そこで! 「生ごみ」の減量化は
大変重要です!



屋内に設置する家庭におすすめ



農業や家庭菜園など行う家庭におすすめ



あると便利な「生ごみ処理機」、手間いらずでリサイクルるん。
お求めはお早めに!

お問い合わせ先/ならは脱炭素隊(くらし安全対策課) ☎0240-23-6109

ならはスカイアリーナ

新たな年を機に スカイアリーナで運動を始めよう!

あけましておめでとうございます。

新たな年を迎え心機一転、運動に励もうと誓いを立てた方、普段から運動はしていたのに年末年始でサボり癖がついてしまった方など…。この寒い時期に屋外での運動は体にこたえますよね。そこで! 年中快適な、ならはスカイアリーナで運動習慣を身につけましょう!

女性、男性ともに、お腹周りを引き締めたい方は多いのではないのでしょうか。ウエスト周囲径が、女性90cm以上、男性85cm以上であると、メタボリックシンドロームが疑われる条件のひとつです。サイズそのものを減らしたい場合は、有酸素運動が効果的な場合もありますが、腹筋を鍛えることで、腹圧を高めやすくし、お腹の出っ張りを抑えることができます。そこで、今回は腹筋マシンの効果的な使い方についてお伝えいたします。

- 1 プレートの重さを自分に合った重さへ変更します。
15回から20回くらいがギリギリできるくらいの重さを選びましょう。

- 2 リュックを背負うようにグリップを握ります。【画像①】

POINT! グリップに小指が当たるように握り、脇を締めながら少し重りを引っ張ります。(少し引いたところからスタートすることで、重り同士が当たらないようになります。)【画像②】



- 3 息を吐きながら背中を丸め、お腹を覗き込むように体を倒します。

POINT! 背中は丸められるところまで丸めましょう!
NG例【画像③】では背中が伸び、股関節から重りを引いています。
良い例【画像④】ではおへそあたりを支点として、背中が丸まっています。



- 4 ゆっくり息を吸いながら体を元の位置に戻します。【画像②】

POINT! プレート同士がぶつからないようにしましょう。

- 5 3と4を繰り返します。

※筋力トレーニングは、力任せに行うと思わぬ怪我の原因となることもあります。各マシンに、鍛えられる部位がイラストで示してありますので、しっかりとそこを意識しながら、行いましょう。

成人水泳教室募集中!

新たに、週1回の教室を開催中です。担当コーチが優しく指導いたします。
[担当コーチ] 平山晃一 [開催時間] 毎週木曜日 14:00~15:00 [定員] 8名
[レッスン料] 1ヶ月 ¥4,000(税込み)
●レッスン料のほかに入館料が必要です。



お問い合わせ、お申し込みはスカイアリーナフロント、またはお電話にてお受けいたします!

お問い合わせ先/ならはスカイアリーナ ☎0240-23-7966

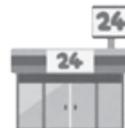
元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。



- 日時/1月11日(水)・1月25日(水)・2月8日(水)
13:30~15:00
- 会場/みんなの交流館 ならはCANvas
- お問い合わせ先/住民福祉課 保健衛生係
☎0240-23-6102

コンビニ交付年末年始一時停止のお知らせ



コンビニ交付サービスは年末年始の期間、一時停止しますので、お知らせいたします。

- ① サービス停止日程
令和4年12月29日(木)
～ 令和5年1月3日(火) 終日
- ② サービス停止内容
 - ・コンビニ交付サービスにかかるすべての証明書の交付
 - ・本籍地利用登録申請
 - ・利用登録状況確認
- ③ サービス停止理由
メンテナンス作業実施のため
- ④ サービス再開日時
令和5年1月4日(水) 6:30～
- お問い合わせ先
住民福祉課 戸籍住民係 ☎0240-23-6102

ヨガ教室

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせ行い、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。

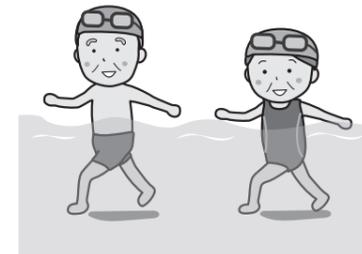


- 対象者/参加要件*を満たしている方
*参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
- 定員/25名程度
- 日程/

日にち	1月4日(水)・1月18日(水) 2月1日(水) 以降の日程は、今後の広報等でお知らせします!
時間	13:15~14:15 14:30~15:30
- 場 所/みんなの交流館 ならはCANvas
- 内 容/理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ
- 持 ち 物/タオル・運動しやすい服装・水分(水筒又はペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)
- 申込方法/住民福祉課保健衛生係にご連絡ください。
先着順にお申し込みを受け付けます。
- 注意事項/都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
- お問い合わせ先
住民福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

プール&ストレッチ[第3クール]のご案内

ならはスカイアリーナでストレッチ&アクアビクスをしませんか? Jヴィレッジのトレーナーが、元気で笑顔になれるメニューを提供します!



- 対 象 者/参加要件*を満たしている方
*参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
- 日 程

日にち	1月13日~3月3日の金曜日[全8回] 1月 13日・20日・27日 2月 3日・10日・17日・24日 3月 3日
時 間	9:45~12:00
- 定 員/25名程度
- 場 所/ならはスカイアリーナ
- 内 容/ストレッチ・水中ウォーキング・アクアビクス等
- 持 ち 物/水着・水泳帽(キャップ)・タオル・上履き・運動しやすい服装・水分(水筒又はペットボトル)
- 申込方法/・1月10日(火)までに住民福祉課保健衛生係にご連絡ください(☎0240-23-6102)。
・先着順にお申し込みを受け付けます。
- 注意事項/・原則として、8回続けて参加して頂く教室です。
・都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
・定員を超えたお申し込みがあった場合には、初めて参加される方を優先させていただきます。
- お問い合わせ先/住民福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

1~3月デュークズウォーキング教室の開催

1~3月のデュークズウォーキング教室を次の日程で開催します。初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております!

- 講 師/五十嵐KAZUKO氏(デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)
- 日時・会場/① 1月21日(土)13:30~15:00/檜葉中学校武道館
② 2月18日(土)13:30~15:00/ならはスカイアリーナ
③ 3月25日(土)13:30~15:00/檜葉中学校武道館
- 持 ち 物/マスク、うわばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル
- お申し込み・お問い合わせ先/住民福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102



各地区の「とり小屋」



昨年度のとり小屋の様子

- 大谷地区 ■日時/1月7日(土)17:00~
■場所/大谷字磐前20-1(水田)
- 山田岡地区 ■日時/1月8日(日)16:30~
■場所/山田岡字南作地内(霊泉寺前)
- 下繁岡地区 ■日時/1月8日(日)10:00~
■場所/下繁岡字篠柄26-1(水田)
- 北田地区 ■日時/1月8日(日)16:00~
■場所/北田字縄手下(水田)
- 上繁岡地区 ■日時/1月9日(月)10:00~
■場所/上繁岡字取上下214-3(上繁岡地区集会所)
- 下井出地区 ■日時/1月7日(土)17:00~
■場所/下井出字三平下(一本松周辺)
- 前原地区 ■日時/1月8日(日)17:00~
■場所/前原字岡崎(前原集会所南側畑)
- 松館地区 ■日時/1月8日(日)17:00~
■場所/井出字広内地内(水田)

*12月中旬時点の揚煙届出を元に作成しています。

消防署からのお知らせ

入浴時の7つの対策ポイント

- 1 湯はり時に浴室を暖める
- 2 脱衣室も暖めておく
- 3 温度設定は41度以下に
- 4 入浴前、家族に一言かける
- 5 入浴前に水分を取る
- 6 かけ湯をしてから入る
- 7 お湯に浸かるのは10分以内

入浴は温度差に気をつけてヒートショックを予防しよう!

「STOP! ヒートショック」のホームページはこちら→

「もしも」のとき、助けることができるのはそばにいるあなたです。



火災、救急、救助、迷ったときも
119番

- お問い合わせ先
- 富岡消防署 ☎0240-22-2119
- 檜葉分署 ☎0240-25-2119
- 川内出張所 ☎0240-38-2119
- 災害情報専用テレホンサービス ☎0240-26-0366

檜葉町民生委員・児童委員に委嘱状

12月1日の一斉改選による民生委員・児童委員の委嘱状の伝達式を行いました。

民生委員・児童委員は、町民の心配事やお困り事がある方の相談に乗り、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」になっていただくなど、重要な役割を担っていただきます。

よろしくお祈りします。
(任期は令和7年11月30日までとなります。)



敬称略

民生委員・児童委員		
新妻 幸子(木屋・上井出県道東側)	猪狩 信子(鐘突堂・西原・八石・上井出県道西側)	鈴木 裕子(下井出)
山内ハマ子(北田)	諸橋 重子(大谷・乙次郎)	大和田一治(松館・山所布・旭ヶ丘・腰越)
古田土美智子(上繁岡)	小澤美枝子(繁岡)	能々 慶子(下繁岡・浄光東)
渡邊 正純(波倉・営団)	武藤 幸子(下小埴国道東側)	横田 幸恵(下小埴国道西側)
飯島 富子(山田岡国道西側・大坂)	矢内 和子(前原)	松本 宏美(山田浜)
主任児童委員		
古市 貴之(南地区)	吉田ちひろ(北地区)	

●お問い合わせ先/住民福祉課 社会福祉係 ☎0240-23-6102

マイナンバーカード 交付・更新等の停止について

マイナンバーカードの交付・更新等について下記のとおり一時停止しますので、お知らせいたします。

1 停止日程

1月12日(木) 8:30~15:00

2 停止内容

- ・マイナンバーカードの申請
- ・マイナンバーカードの交付
- ・マイナンバーカードの更新
- ・暗証番号の再設定



3 停止理由

システムメンテナンス作業実施のため

●お問い合わせ先

住民福祉課 戸籍住民係 ☎0240-23-6102

令和4年度 福島県原子力防災訓練 広報訓練を実施します

■実施日時

1月27日(金)
10:30~12:00頃

■対象地域

檜葉町全域

■実施内容

防災行政無線、広報車、緊急速報メール、SNSを使い、原子力災害を想定した避難の呼びかけを行います。

※実際の避難等は不要です

●お問い合わせ先

福島県原子力安全対策課 ☎024-521-7189
くらし安全対策課 ☎0240-23-6109



福島県復興シンボルキャラクター キピタン

ならは健康SCHOOL開校します!

ならは健康SCHOOLは、いつまでも健康でいたい方、ずっと若々しく生き生きと生活したい方に向けた、健康習慣を身に付ける2か月間のプログラムです。

みなさま、お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。お待ちしております。



項目	Aコース (ヘルスコース)	Bコース (アクティブ&ビューティーコース)
対象者 先着60名ずつ	20歳以上で、健康が気になる方(※) (※)例えば、健診結果で△や▲があった、すでに減量に取り組んでいるけれど結果が出ないなど	20歳以上で、もっと元気になりたい、やせたい方(※) (※)例えば、去年着られていた服が今年きつくなった、若いころの体重に戻りたい、ダイエットしたいけどやり方が分からないなど
日 ち	令和5年1月12日(木)から3月までの毎週木曜日	
時 間	1部 9:00~10:00(受付9:00) 2部 11:00~12:00(受付11:00)	1部 13:00~14:00(受付13:00) 2部 15:00~16:00(受付15:00)
場 所	檜葉ときわ苑(檜葉町大字井出字上ノ原2-3)	
持ち物など	うわばき(スニーカーなど)、タオル、水分、動きやすい服装、やる気、笑顔	
内 容	<p>①ボディチェック プログラム開始前の皆さまの状態を確認します。</p> <p>②相談 医師・理学療法士・管理栄養士・アスレティックトレーナーと連携し、プログラムを進めていくときの皆さまの「困った!」に対応します。</p> <p>③学び 週1回の教室で、管理栄養士や理学療法士から運動や健康について学びます。教室がないときも、自宅で健康に関する動画を見て学ぶことができます。</p> <p>④実践 週1回の教室で仲間たちと楽しく運動します。教室がないときも、動画を見ながら自宅で運動することができます。</p> <p>⑤効果判定 もう一度ボディチェックをして皆さまの成果を確認します。</p>	
申 込 み	役場住民福祉課までお電話でお申し込みください。☎0240-23-6102 お申し込みの時に、希望のコースをお伝えください。	

●お問い合わせ先/住民福祉課 保健衛生係・国保年金係 ☎0240-23-6102

檜葉町放課後児童クラブで働きませんか

放課後児童クラブとは、保護者が就労等により放課後留守家庭の児童をお預かりする事業で、檜葉小学校の校庭敷地内にある施設で事業を実施しています。

こども達とふれあいながら楽しくお仕事をしませんか。

■職 種／嘱託職員

■必要な資格等／パソコン操作ができる方、普通自動車免許

■勤務内容／児童との交流及び宿題の手伝い、生活指導等

■勤務条件／月曜～金曜(祝日・年末年始を除く)

■勤務時間／14:00～18:30

※夏休み等の長期休業期間中は、7:30～18:30の間でシフト制勤務

■給与・待遇／檜葉町社会福祉協議会規定による

●お問い合わせ先／檜葉町社会福祉協議会 ☎0240-25-4157



檜葉町子育て世帯応援給付金

新型コロナウイルス感染症の長期化に伴う食費等の支出増加等、子育て世帯の家計が悪化していることを踏まえ、檜葉町独自の取組として、当町に居住する子育て世帯へ対し、子ども一人につき5万円の応援給付金を支給します。

■対象者

- 令和4年11月1日時点、当町に住民登録がある平成16年4月2日以降(障害児の場合は平成14年4月2日以降)に生まれた児童
- 令和4年11月1日から令和5年3月31日までに生まれ、当町に住民登録がある児童
- 令和4年11月1日から令和5年3月31日までに当町へ転入し、現に当町にて居住実態がある平成16年4月2日以降(障害児の場合は平成14年4月2日以降)に生まれた児童

■支給額

対象児童1人につき50,000円

■申請手続

I.令和4年10月期分の児童手当を受給している方(公務員を除く)

→申請不要で受け取り可能です。

同一世帯に高校生のお子さんがある場合についても、申請不要です。

※対象となる方には「檜葉町子育て世帯応援給付金のご案内」をこども課 子育て支援係より郵送します。

●申請先・お問い合わせ先／こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515

II.高校生のお子さんのみを養育する方、所属庁から児童手当が支給されている公務員の方

→申請が必要です。

※対象となる方には、令和5年2月中旬頃、支給申請書等を郵送でお送りします。

III.基準日(11月1日)以降に出生・転入された方

→申請が必要です。

※申請受付開始日までに児童手当の申請がお済みの方については、申請不要です。(公務員を除く)

※児童手当の請求手続きと一緒に手続きを行いますので、こども課 子育て支援係までお越しください。

※II・IIIの方に関しては、支給案内に記載されている申請受付期間内までに申請書類を提出してください。

■支給予定日

I の方:令和5年2月9日(木)

II・IIIの方:支給予定日については、別途支給決定通知にてお知らせします。



相馬税務署からのお知らせ

■確定申告はとっても便利なスマホからがおすすめです!

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、お手持ちのスマートフォン・タブレット等で、ご自宅から所得税の確定申告ができます。

■スマホ申告の便利機能

- 青色申告決算書や収支内訳書の作成が今年から入力可能に!!
- 給与所得の源泉徴収票をスマホで撮影するだけで自動入力!!

確定申告書等作成コーナー



スマホからの送信方法は次の2つの方式があります。

■マイナンバーカード方式

マイナンバーカードとマイナンバーカード対応のスマートフォンを利用して申告!

■ID・パスワード方式

IDとパスワードを取得して申告!

※IDとパスワードの発行を希望される場合は、申告されるご本人が顔写真付きの本人確認書類をお持ちの上、お近くの税務署にお越しください。(確定申告期間中に限らず、随時申請可能です。)

※ID・パスワード方式は暫定的な対応ですので、お早めにマイナンバーカードの取得をお願いします。

なお、従来どおりパソコンから「確定申告書等作成コーナー」を利用して、申告書を作成・印刷し、税務署へ郵送等により提出することもできます。

国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp>

■令和4年分の所得税等の確定申告書作成会場について

令和4年分の所得税(及び復興特別所得税)、消費税(及び地方消費税)及び贈与税の確定申告期における申告書作成会場は、次のとおり開設する予定です。



■開設場所／相馬市振興ビル6階

相馬市中村字塚ノ町65-16

■開設期間／令和5年2月13日(月)～3月15日(水)

《土・日・祝日を除く》

■開設時間／9:00～16:00

※申告書作成会場では、原則としてご自身のスマートフォンやタブレットを操作して確定申告書を作成しますので、来場する際は忘れずにお持ちください。また、マイナンバーカードをお持ちの方はマイナンバーカード(暗証番号:数字4桁、英数字6～16桁)も忘れずにお持ちください。

※申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。「入場整理券」は、会場当日配布しますが、LINEを通じたオンラインによる事前発行も可能です(配付方法の詳細は、別途国税庁ホームページ等によりお知らせします。)

※「入場整理券」の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります。

※会場の駐車台数には限りがありますので、JR・バス等をご利用ください。

※税務署内には、申告書作成会場を設置しておりませんので、開設期間中に申告書作成会場にお越しください。

●お問い合わせ先 相馬税務署 ☎0244-36-3111

障がい者控除対象者認定書の送付について

所得税や住民税を申告する際に、要介護1～要介護5の認定を受けている方は、介護度により「障害者控除」を受けることができます。

町では、対象者の方へ、障がい者控除対象者認定書を1月下旬に発送を予定しておりますので、所得税や住民税の申告をする際に提示してください。

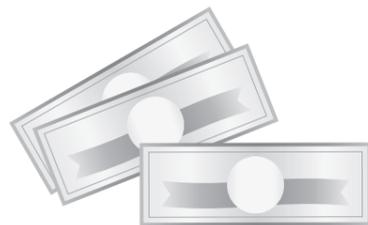
なお、令和4年中(1月～12月)にお亡くなりになられた方につきましても、控除の対象となりますので、障がい者控除対象者認定書の発行を希望する場合、下記連絡先までお問い合わせください。

●お問い合わせ先／住民福祉課 介護保険係 ☎0240-23-6102



プレミアム付商品券の使用期限について

ならはプレミアム付商品券のご利用期限は**令和5年1月8日(日)**です。



利用期限を過ぎた商品券はご利用いただけませんので、ご注意ください。

また、ご購入していただいた商品券の返品はできません。

必ず**令和5年1月8日(日)**までに全て使い切るよう、お願いします。

●お問い合わせ先

檜葉町商工会 ☎0240-25-2256

空家の適正な管理をお願いします。

町では、町内にある空家において、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、実態把握と荒廃し危険な家屋発生の未然防止のため、定期的なパトロールを実施しております。

空家の管理を行わなければ、火災やゴミの不法投棄等の可能性があり、周辺環境へ影響を及ぼす危険があります。乾燥し、火災の発生が起りやすい季節ですので、所有者の皆さまにおかれましては、定期的に適正な管理をお願いします。

なお、近隣において荒廃している危険な空家がありましたら、下記までご連絡願います。

○荒廃している危険な空家(例)



- ◆ 建築物が著しく傾斜している
- ◆ 外壁等が脱落・飛散等するおそれがある
- ◆ 立木等が道路にはみ出している
- ◆ 動物が棲みついている
- ◆ 不特定のもの容易に侵入できる

●お問い合わせ先

建設課 建築住宅係 ☎0240-23-6106

「ならはう米GABA+」発売中!!

檜葉町産米を使った「ならはう米GABA+」が道の駅ならは物産館で発売されました。ならはう米GABA+は、町内で収穫された福島県オリジナル品種「天のつぶ」に手間加えることで、GABA成分を増やしたお米です。今後は日本橋ふくしま館MIDETTEやコラッセ福島、福島空港などでも販売を行いますので、ぜひご賞味ください。



●お問い合わせ先

産業振興課 ☎0240-23-6104

双葉警察署からのお知らせ

110番通報の適切な利用

110番で伝えてほしいこと

担当者が順番に質問するので、落ち着いて教えてください。



- ◆ 何があったのか
- ◆ 通報の何分前のことか
- ◆ 住所、目標となる店舗、建物、階数等
- ◆ 被害、目撃状況、けが人の有無
- ◆ 犯人の性別、人数、年齢、服装、逃走方向等

令和4年10月から110番通報者がスマートフォンで事件や事故の画像等を送信出来るようになりました。

福島県内の110番通報は、通信司令室で全て集中受理をしています。

1月10日は110番の日です。110番を正しく使いましょう。

●お問い合わせ先

双葉警察署 ☎0240-22-2121

1月の子育て支援情報♪

ベビーママ教室



5、7月にも来ていただいた畠山良江先生が来ます。ベビーマッサージのことだけでなく、普段の子育てについても聞けちゃいます!

- 対象 / 妊婦、就園前の乳幼児とその保護者
- 日程 / 1月13日(金)
- 内容 / ベビーマッサージ
- 受付時間 / 9:30~10:00
- 終了時間 / 11:30ごろ
- 会場 / あおぞらこども園 子育て支援センター
- 申し込み / 事前に参加のご連絡をお願いします。

乳幼児健診

乳幼児健診はお子さんの成長・発達を確認し、保護者の方が子育ての悩みや不安を相談できる機会です。

- 対象 / (4か月児健診) 令和4年9月~令和4年10月生まれ (10か月児健診) 令和4年2月~令和4年3月生まれ 対象者には通知をお送りします。
- 日程 / 1月18日(水)
- 受付時間 / 12:30~13:00
- 会場 / あおぞらこども園 子育て支援センター
- 内容 / 身体測定、内科診察、お口の健診、栄養相談、保健指導

母子健康相談

身長、体重は伸びた?授乳量はこのままで大丈夫?こんな癖があるけど、大きくなったときに影響はない?など、日ごろのちょっとした“気になること”を相談できます。

- 対象 / 就学前のお子さんと保護者
- 日程 / 1月25日(水)
- 時間 / 10:00~12:00(時間内であれば、いつ来ていただいてもOKです!)
- 会場 / あおぞらこども園 子育て支援センター
- 申し込み / 不要

●お問い合わせ先

こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515

檜葉産の米の直売について



JA福島さくら檜葉支店では、町内産お米の美味しさを知っていただき、消費拡大を目指すため毎月お米の直売を行っております。直売されるお米は、檜葉町カントリーエレベーターで管理し、さらに品質を向上させたお米で、いつ食べても変わらない美味しさを味わえます。ぜひご家庭でご賞味ください。

【お米の直売】

- 日時 / 2月1日(水) 10:00~12:00
- 会場 / JA福島さくら檜葉支店
- 販売内容 / [品種]コシヒカリ、天のつぶ [重量]玄米30kg(袋体)
- 注文 / 事前にJA福島さくら檜葉支店へお電話で注文をお願いします。
- 注文締切 / 1月20日(金)まで
- 注文・お問い合わせ先 JA福島さくら檜葉支店 ☎0240-25-3131

空き地は適正に管理しましょう。

「土地」は、その所有者が適正に管理しなければなりません。

土地を管理せず放置しておくと、近隣の方の迷惑になります。

草刈り等の適正な管理をお願いします。



●お問い合わせ先

くらし安全対策課 環境係 ☎0240-23-6109

おめでとうございます (敬称略)

氏名	保護者名	行政区
根本 燈	晶敏・詩織	山田岡

(広報ならは12月号掲載以降に生まれになられた方)

お悔やみ申し上げます (敬称略)

氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
諸橋クニ子	89	大谷	綿貫レイ子	73	下小埜
矢内 道徳	84	北田	安藤 チエ	95	下小埜
水野ヤスヨ	90	北田	西山 吉一	81	北田
松本美津子	90	北田			

(広報ならは12月号掲載以降に亡くなられた方)

企業広告欄 内容についてのお問い合わせは広告主までお願いします。

ファミマの智恵の心の歌をききましょう
2023年1月22日(日) 14:00開演
檜葉町コミュニティセンター 大ホール

Piano&Sing

入場無料

マスクは忘れずに!!

お問い合わせ先:090-4630-8861

Stable supply of Lithium resources

次世代エネルギーの普及に欠かせないリチウム資源の安定供給へ

豊通リチウム株式会社
TOYOTSU LITHIUM CORPORATION
Lithium

環境素材と技術による価値創造を通じて、持続可能な社会の発展に貢献し地域と共生して参ります。

— 正社員募集中 —
熱い想いを持って共に成長している仲間を募集しています!

〒979-0513 檜葉町大字山田岡字仲丸1番地40
TEL 0240-23-6118 FAX 0240-23-7017
ホームページ▶▶▶ 豊通リチウム 検索

県内での高病原性鳥インフルエンザの発生について

高病原性鳥インフルエンザは、家きん(鶏など卵や肉の生産目的で飼育する鳥類)をはじめ、多くの鳥類が感染する病気です。鶏肉や鶏卵を食べることで人に感染した事例はなく、一般的に高病原性鳥インフルエンザウイルスは人に感染しません。しかし、ウイルスに感染している鳥類の排泄物などから、稀に感染する可能性があることが知られています。

衰弱または死亡した野鳥やその排泄物には触れず、やむを得ず触れた場合には速やかに手洗い・うがいをしましょう。

- お問い合わせ先/福島県鳥インフルエンザ対策本部
受付時間(平日)8:30~21:00 (土日祝)9:00~17:15
【鳥インフルエンザ一般に関すること】
☎024-521-8027(福島県農林企画課)
【人の健康相談に関すること】
☎024-521-7408(福島県地域医療課)
【野鳥に関すること】
平日:☎024-521-7210(福島県自然保護課)
土日祝:☎0243-24-6631(野生生物共生センター)
【周辺養鶏場の経営相談に関すること】
☎024-521-7344・7336

また、鳥の死骸等を見つけた場合には下記までご連絡ください。

- お問い合わせ先 産業振興課 ☎0240-23-6104

1月の納税等
忘れずに納めましょう。

- 国民健康保険税(7期) 納期限:1月31日(火)

●お問い合わせ先/税務課 ☎0240-23-6101

- 後期高齢者医療保険料(6期) 納期限:1月31日(火)

●お問い合わせ先/住民福祉課 ☎0240-23-6102

※口座振替の方は1月31日(火)に引き落としとなりますので残高の確認をお願いします。

東日本大震災生活再建支援金の申請について

震災により居住していた建物が全壊、大規模半壊、半壊による解体をされた世帯を対象とした生活再建支援金(基礎・加算支援金)の申請が終了予定となります。まだ未申請の世帯の方は速やかな申請をお願いします。

※既に申請済みの世帯は対象となりません。

- 基礎支援金申請期限:令和5年4月10日まで(消印有効)
- 基礎支援金申請の対象者(①・②両方に該当する世帯)

- ①震災時に檜葉町で居住していた世帯
- ②居住していた家屋の罹災判定が全壊、大規模半壊、半壊の判定でかつ解体した。いずれかに該当する世帯。

※罹災判定未実施で修繕や解体をしてしまうと判定が困難になります。ご注意下さい。

- 加算支援金の申請対象者(基礎支援金の対象者で①・②・③のいずれかに該当する世帯)

- ①震災後に新たに居宅を建築・購入をした世帯
- ②破損した家屋を修繕した世帯
- ③公営住宅を除く家屋を賃借した世帯

●お問い合わせ先/税務課 ☎0240-23-6101



銃猟に伴う事故防止及び安全確保について

狩猟をするにあたっては関係法令を遵守し、また安全を確保した上で行うことが求められます。銃猟を行う方は次の点に注意してルールとマナーを守った狩猟をお願いします。

- ・住居が集合している地域など多数の人が集まる場所での銃猟は行わない
- ・弾丸の到達するおそれのある人、建物などに向かって銃猟を行わない
- ・移動時や休憩時など射撃するとき以外は弾を抜く
- ・公道での銃猟は行わない(弾丸が公道の上を通過する場合も公道における銃猟とみなされます)

●お問い合わせ先/産業振興課 ☎0240-23-6104

ヒトゴトじゃない! 災害のヨト⑱
~わが家をもっと安全に~
巣ごもりの冬、来たる。

冬は、家にいる時間が長くなりがちです。毎日過ごす場所だからこそ、安全な場所であってほしいものです。
※26年前の1月に起きた阪神・淡路大震災では、犠牲者の多くが自宅で亡くなっています。

落ちると危ないし、情報も入らなくなっちゃう!
固定するだけじゃなく、ガラスや中のものが散らばらないようにしないとね!

テレビが落ちないように固定しよう!
棚やたんすも固定しよう!

さらに! ワンポイント

眠るときも、**はきもの** **明かり** **着替え** をそばに置こう!

●防災についてのお問い合わせ先/暮らし安全対策課 ☎0240-23-6109

町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査結果

令和4年11月の自家消費食品等簡易測定所で実施した食品等の放射能検査結果です。

食品種別	11月分	測定物(基準値超数/検体数) 最小値~最大値(Bq/kg)					
	検体数						
水類							
山菜類	3	ナメコ(1/1) 662.74	シイタケ(1/1) 109.98	クリタケ(0/1) 21.93			
果実類	9	カキ(0/4) ND~10.19	ユズ(0/3) ND~8.00	スダチ(0/1) ND	キウイ(0/1) ND		
野菜類	9	サツマイモ(0/2) ND	ハクサイ(0/2) ND	ネギ(0/1) ND	ホウレンソウ(0/1) 14.09	カリフラワー(0/1) ND	サトイモ(0/1) ND
		ダイコン(0/1) ND					
鳥獣	1	猪肉(1/1) 2,116.36					
その他	3	サケ(0/1) ND	そばの実(0/1) 14.38	干し柿(0/1) 19.06			
合計	25						

※区分は県の区分に従いました。色字は検査した食品のうち国の基準を超えた検体数です。
 ※国の基準(平成24年4月1日施行)は、一般食品で1キロ当たり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は、50ベクレルです。
 ※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。
 ※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。
 ※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開しています。

●お問い合わせ先/産業振興課 ☎0240-23-6104 自家消費食品等簡易測定所 ☎0240-23-6557

檜葉町公共施設等モニタリング調査実施結果(12月実施分)

- 調査期間 令和4年12月1日(木)
- 測定器 NaIシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量率測定用サーベイメータ)を使用
- 測定方法 地表面から高さ1m及び高さ1cmの空間線量率を測定(くらし安全対策課職員が実施)。測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載(県指定測定方法に基づき実施)。
- 測定結果

測定箇所	測定値(μSv/h)		測定箇所	測定値(μSv/h)			
	地上1.0m	地上1.0cm		地上1.0m	地上1.0cm		
檜葉町役場	(玄関前)	0.09	0.08	上繁岡地区集会所	(玄関前)	0.09	0.09
檜葉町公民館	(玄関前)	0.08	0.09	塩貝の大力ヤ	(駐車場)	0.17	0.18
檜葉町コミュニティセンター	(ロ-タリー)	0.16	0.17	松館地区集会所	(玄関前)	0.12	0.11
萩平地区集会所	(玄関前)	0.13	0.10	墓地公園(入口前)	(道路)	0.15	0.16
浄光西地区集会所	(玄関前)	0.11	0.11	旭ヶ丘地区集会所	(玄関前)	行政再編により測定終了	
向ノ内地区集会所	(玄関前)	0.13	0.12	大谷地区集会所	(玄関前)	0.11	0.10
下繁岡地区集会所	(玄関前)	0.11	0.11	総合グラウンド	(陸上フィールド)	0.08	0.09
営団地区集会所	(玄関前)	0.11	0.11	檜葉中学校	(校門)	0.09	0.08
波倉地区集会所	(玄関前)	0.09	0.10	鐘突堂地区集会所	(玄関前)	0.11	0.11
ぼらぐち(自宅門前)	(駐車場)	0.15	0.12	上井出地区集会所	(玄関前)	0.09	0.10
繁岡地区集会所	(玄関前)	0.09	0.11	竜田駅	(改札口前)	0.09	0.11

※全測定結果は、ホームページから閲覧することができます。
 ※竜田駅が解体されたため、令和3年2月より新竜田駅の改札口にて測定を行っています。
 ※平成29年5月調査より、測定箇所を概ね北部と南部に分けて2か月に1度の測定に変更しました。偶数月は北部の測定結果を掲載します。
 ※11月、12月実施分について、最大の測定値となった箇所は下記の通りとなります。
 ▶地上1m:地福院前(道路) 0.17 μSv/h ▶地上1cm:地福院前(道路) 0.20 μSv/h

●お問い合わせ先/くらし安全対策課 放射線対策係 ☎0240-23-6109

檜葉町内居住者集計表(令和4年11月30日現在)

【住民基本台帳人口】

世帯数	男	女	人口(外国人含む)
3,146	3,466	3,189	6,655

【町内居住者】

行政区	世帯数	人数	行政区	世帯数	人数
上井出	283	522	上小堀	106	217
下井出	296	394	下小堀	231	551
北田	378	779	山田岡	280	533
大谷	132	249	前原	58	109
松館	44	108	山田浜	40	83
上繁岡	61	114	女平	15	28
繁岡	73	130	大坂	12	26
下繁岡	80	172	小計	742	1,547
波倉	25	44	合計	2,254	4,289
営団	138	227			
乙次郎	2	3			
小計	1,512	2,742	町内居住率	世帯 71.65%	人 64.45%

【町内居住者年代別集計表】

年齢	人数	年齢	人数
0~4歳	153	60~64歳	365
5~9歳	121	65~69歳	400
10~14歳	82	70~74歳	376
15~19歳	114	75~79歳	258
20~24歳	196	80~84歳	230
25~29歳	256	85~89歳	179
30~34歳	200	90~94歳	100
35~39歳	209	95~99歳	27
40~44歳	206	100~104歳	5
45~49歳	264	合計	4,289
50~54歳	236		
55~59歳	312		

檜葉町内居住者について
 ① 町内居住者数/当月末の町内に居住する者の数
 ② 町内居住率 / 当月末の住民基本台帳人口に対する町内居住者数の割合

$$\text{町内居住率(\%)} = \frac{\text{町内居住者数}}{\text{住民基本台帳人口(月末)}}$$

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

- 採水場所: 小山浄水場
- 水源: 木戸川(ダム放流水)
- 採水年月日: 令和4年11月1日~30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

※いずれの検体も、11月30日時点で放射性物質は不検出です。
 ※「ND」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1Bq/kg)未満であることを示しています。

《参考》検査日現在の目標値 (単位:Bq/kg)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	-		10

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

- 採水場所: 北林配水池
- 水源: 寺下・中川原水源池(浅井戸・伏流水)
- 採水年月日: 令和4年11月1日~30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

測定機関: 双葉地方水道企業団
 分析装置: ゲルマニウム半導体検出器 / 検査頻度: 毎日
 測定方法: 水道水等の放射能測定マニュアル(厚生労働省)

檜葉町 令和4年度 双葉地方水道企業団 水道修理所当番表 (令和5年1月~3月)

業者名	年月	令和5年		
		1月	2月	3月
早野建設株式会社 TEL 0240-25-3121	4日 23日~29日	20日~26日	20日~26日	
勝彩輝 TEL 0240-25-2585	1日・5日~8日 30日・31日	1日~5日 27日・28日	1日~5日 27日~31日	
御吉田設備 TEL 090-3982-3422	2日 9日~15日	6日~12日	6日~12日	
御村井設備 TEL 0240-38-6855	3日 16日~22日	13日~19日	13日~19日	

譲渡・売買が可能な町内産農産物

現在福島県では、放射能検査を行い安全な農産物が流通・消費される体制を整えています。年度毎に町内において1品目あたり1検体以上、県の放射能検査を実施する必要があります。下の表は、令和4年4月1日から令和4年12月2日までに県で行われた、検査結果です。
この表に、含まれない農産物の譲渡・売買はできません。(野生に自生する物も含まれます)

【譲渡・売買が可能な農作物】

(令和4年12月2日現在)

野菜	赤しそ	アスパラガス	大葉	オクラ	かぼちゃ	カリフラワー	キャベツ	きゅうり	こねぎ	こまつな
	さといも(茎)	サニーレタス	さやいんげん	さやえんどう	しとうがらし	シュンギク	食用きく	すいか	ズッキーニ	スナップえんどう
	そらまめ	チンゲンサイ	トウガン	トウモロコシ	トマト	なす	菜花	ニガリ(ゴ-ヤ)	ニラ	ねぎ
	白菜	パプリカ	ハヤトウリ	ピーマン	ふき	ブロッコリー	ほうれんそう	みずな	ミニトマト	みょうが
	むかご	落花生								
根菜・芋類	かぶ	キウイモ	ごぼう	さつまいも(かんしょ)	さといも	じゃがいも(レイショ)	大根	玉ねぎ	ながいも	にんじん
	にんにく	はつか大根	ヤーコン							
果実	いちぢく	うめ	かき	ぶどう	ブルーベリー	みかん	ユズ	レモン		

※栽培は肥培管理されているもので、山取り(野生)のをぞきます。

上の表に含まれない農産物等を譲渡・売買したい場合は、まず農業普及所に問い合わせ、県の放射能検査を受けてください。

●お問い合わせ先/福島県双葉農業普及所 ☎0240-23-6474 産業振興課 ☎0240-23-6104



Le Tour de NARAHA

ツール・ド・ならは開催!

～櫛葉を自転車で駆ける～

11月23日、自転車のロードレース「ツール・ド・ならは」が天神岬スポーツ公園をスタート・ゴールに開催されました。県内外から約50人の選手が参加し、浜街道からの海や天神岬からの風景を眺めながら走り抜けました。沿道には一目見ようと観客が集まり、トップスピードを維持し抜きつ抜かれつの接戦を繰り広げる選手たちに声援を送りました。



ふるさと福島櫛葉会が発足!

～東京から櫛葉町とつながる～

11月27日、町のさらなる躍進のため、首都圏に住む町出身者等の方と町とのつながりを深め、交流人口や関係人口の拡大を図ることが目的とした、櫛葉町にゆかりのある首都圏在住者でつくる「ふるさと福島櫛葉会」が設立されました。会員は20歳代から80歳代まで幅広く、75名(11月27日時点)の登録があります。そのうち、当日は約30名の方が出席され、櫛葉町で過ごした思い出話や町の風景クイズなどで盛り上がりしました。



Furusato Fukushima NARAHA KAI





2022
天神岬冬季イルミネーション
「生命の泉」
いのち いずみ

池の中央に復活した噴水を中心に
水や環境の大切さをテーマにした
イルミネーション展示

点灯期間 12/9～2023年1/15
点灯時間 PM 4:30～PM 9:00

主催 / 一般財団法人檜葉町振興公社 共催 / 檜葉町・檜葉町観光協会
お問い合わせ / ☎0240-25-3113

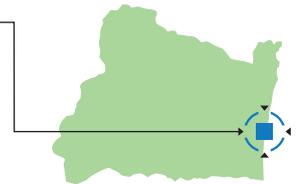


空からならはを
みてみよう!



木戸川河口 太平洋側から

普段住んでいる檜葉町を
いつもとは違う目線で見てみませんか?



檜葉町役場連絡先一覧

檜葉町役場

- 総務課 0240-23-6100
- 税務課 0240-23-6101
- 住民福祉課 0240-23-6102
- 政策企画課 0240-23-6103
- 産業振興課 0240-23-6104 (農業委員会含む)
- 土地改良区 0240-23-6137
- 新産業創造室 0240-23-6105
- 建設課 0240-23-6106
- くらし安全対策課 0240-23-6109
- 出納室 0240-23-6131
- 議会事務局 0240-23-6132

防災無線

- こども課 0240-23-5515
- 生涯まなび課 0240-25-2492
コミュニティセンター
0240-25-4701
- あおぞらこども園
(子育て支援センター)
0240-26-0808

防災無線の内容を電話で
確認できます。
0240-25-5805
0240-25-5806

〒979-0696 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5-6

TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp

【土日祝日は日直対応 8:30～17:15】



檜葉町をちょっと
のぞいてみませんか?

檜葉町
公式SNS



ホームページ



Facebook



Instagram



LINE



YouTube



あおぞらこども園
Instagram